

茨高に進学した理由は、レベルの高い生徒が集まっているため

H. T.

東京理科大学 工学部 建築学科 進学

水戸市立 見川中学校 卒業

茨高が学習面で優れていると思った最大の点は課外授業の充実です。課外授業は通常登校時、また長期休業中でも先生方が厚意で行ってくださっていました。僕はそこで参考書学習をしているだけでは学べない、問題を解く際の着眼点など非常に有意義なことを学ぶことができました。また、高校3年専用の自習室が用意されていたため、静かな環境で自習に取り組むことができました。放課後に教室も開放されていたので、友達と教え合ったり、互いに高め合う環境が用意されていると思います。そして、進路指導に関しては、面接が試験項目だった僕に対して担任の先生がその分野の本を貸してくださり、専門的な質疑で不足なく答えられる知識を学ぶことができました。本当に素晴らしい先生で、感謝の気持ちでいっぱいです。

僕の所属していた陸上競技部は、部員がそこまで多くなかったこともあり、先輩、後輩の仲がとても良く、ほとんど上下関係がなく、笑顔の絶えないとても良い雰囲気の中活動が行われていました。また、自己ベストを目指すため顧問の先生と相談して練習内容を決めたり、先輩にアドバイスをもらったり、向上心も高い楽しいだけではない身になる経験でした。そして、大会時の隙間時間には、参考書を解いたり、進路の相談をし合ったり、有意義な活動を行っていました。

茨高に進学した理由は、レベルの高い生徒が集まっているためです。高校1年の頃から、受験勉強の一環として高校3年の内容の参考書で自習している人や、学習進度が高入生より早い一貫生に大きな刺激を受けました。また、一貫生には高入生とは違う考え方をもつ人がいて、とても面白いです。もちろん高入生と一貫生の仲が悪いなんてことはないです。卒業するときには、そこに隔たりはありません。

大学進学後には、本当に自分の好きな分野を見つけて、熱心に研究をしたいと思います。卒業後は大学院に進学や就職など、まだ明確には決まっていますが、自分のやりたいことをしたいと思います。